

A Vパウリスタ抗議行動特別写真グラフ

アベニーダ
こうぎ
こうどう
とくべつ
しゃしん

世界の政治家たちが、
ペルトラン・デ・オルレアンス・イ・ブランサ氏
(Bertrand Maria José de Orléans e Bragança)
が王政復古を訴えている様子

聖市4万人のみ、雑多な集団参加

予想を下回る規模のデモではあったが、パウリスタ大道では従来通りの盛り上がりを見せる街宣車もあった。とにかくモビメント・ブラジル・リブレ(MBL)とヴェン・パラ・ルアの周りには始終、多くのデモ参加者が集まつて演説に聞き入っていた。人数が減ったせいか、今まであまり気付かなかった一風変わったグループの姿も目立つた。例えば、ブラガンサ家の「皇子」ペルトラン・デ・オルレアンス・イ・ブランサ氏など王政復古派は、ハグパイプを吹いて「スコットランド行進曲」を高らかに演奏するカトリック右派、軍クーデター支持派までが入り乱れて、大統領罷免支持を中心テーマとするデモを行つた。



ヴェン・パラ・ルアの街宣車の前に集まって、「ルーラを監獄に!」などと大合唱する参加者



テレビ中継のレポーターの後ろに集まって気勢を上げる人々



MBLのリーダーの一人、若きレナン・サンタスの情熱ほどばしる演説に熱氣で応える聴衆

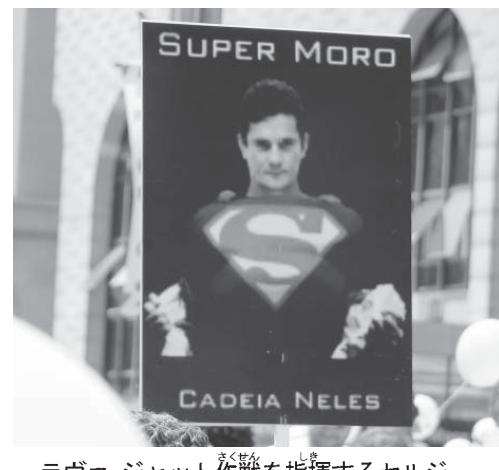


ルーラを「億万長者に成り上がった文盲」、ジウマを「女盗賊」とさげすむ品のないプラカードまで

右派、軍クーデター支持派まで



MBLで特に槍玉に挙げられていた人物が、気球に印刷されて宙に浮いている。左から最高裁のファッキン判事、聖市長候補のルツィーノ氏、ペルトラン・デ・オルレアンス・イ・ブランサ氏。始めを決めたために槍玉には挙げられない?!



ラヴァ・ジャット作戦を指揮するセルジオ・モーロ判事をスーパーマンに見立てたプラカード。胸の「S」はセルジオか



世界の政治家たちが、
ペルトラン・デ・オルレアンス・イ・ブランサ氏
(Bertrand Maria José de Orléans e Bragança)
が王政復古を訴えている様子



楽しそうにパネラッソをする参加者グループ



「IMPEACHMENT」と書かれた巨大な布をもって行進する若者たち



左側のプラカードは上段がジウマ大統領、テメル副大統領、ペルトラン・デ・オルレアンス・イ・ブランサ氏、下段がレナン上院議長、レヴィアン・ドウスキ最高裁判長官、トフォリ最高裁判事らを「集団罷免に」訴えるもの



飼い犬もご主人様と一緒に参加



あちこちで活躍したルーラの囚人姿「ピシュレッコ」と、ジウマの巨大風船



カーニバルの山車風にクニーヤ、ルーラ、ジウマの絵を歌と共に行进させるグループも



マゼンバー・広島=前半、先制ゴールを決め駆けだす広島・塩谷(33)。左は佐藤

〔共同〕サッカーのクラブワールドカップ(W杯)第2日は13日、大阪市内のヤンマースタジアム長居で準々決勝2試合が行われ、開催国枠で出場したJ1王者の広島がアフリカ代表のマゼンバーノ(コンゴ)を3-0で下し、初のベスト4進出を決めた。16日の準決勝で南米代表のリバーブ(ウリニ)が決勝点を挙げ、北中米カリブ海代表

サッカークラブW杯第2日

広島が初の4強入り

〔共同〕サッカーのクラブワールドカップ(W杯)第2日は13日、大阪市内のヤンマースタジアム長居で準々決勝2試合が行われ、開催国枠で出場したJ1王者の広島がアフリカ代表のマゼンバーノ(コンゴ)を3-0で下し、初のベスト4進出を決めた。16日の準決勝で南米代表のリバーブ(ウリニ)が決勝点を挙げ、北中米カリブ海代表

サッカークラブW杯第2日

フィギュアスケート GPファイナル

〔共同〕バルセロナで行われたフィギュアスケートのグランプリ(GP)ファイナルで、21歳の羽生結弦(ANA)が自らの世界歴代最高得点をまたも塗り替え、男子初の3連覇を果たした。2位の世界王者ハビエル・フェルナンデス(スペイン)と3年ぶり4回転ジャンプ7・48点差。2004年から5年の新採点方式導入後、5輪、世界選手権を含む主な国際大会で最大得点差での圧勝だった。完璧な4回転ジャンプを次々と決め、ショート

羽生、最大得点差の圧勝

〔共同〕バルセロナ共同が「バルセロナ共同」(ANA)が自らの世界歴代最高得点をまたも塗り替え、男子初の3連覇を果たした。2位の世界王者ハビエル・フェルナンデス(スペイン)と3年ぶり4回転ジャンプ7・48点差。2004年から5年の新採点方式導入後、5輪、世界選手権を含む主な国際大会で最大得点差での圧勝だった。完璧な4回転ジャンプを次々と決め、ショート

〔共同〕平昌五輪も視野に羽生、平昌五輪も視野に「バルセロナ共同」(ANA)が自らの世界歴代最高得点を塗り替えて男子3連覇を果たした。2位の世界王者ハビエル・フェルナンデス(スペイン)と3年ぶり4回転ジャンプ7・48点差。2004年から5年の新採点方式導入後、5輪、世界選手権を含む主な国際大会で最大得点差での圧勝だった。完璧な4回転ジャンプを次々と決め、ショート

世界王者も「降参」ボーズ

〔共同〕2位宮原(次は1位)

もつと上をと3位宇野

「どんな時もこの演技を」

〔共同〕全日本実業団女子駅伝

2018年平昌冬季五輪で

北米向け放送優先

新4回転時代をリード

を指摘。2連覇を狙う

018年平昌冬季五輪で

北米向け放送優先

新4回転時代をリード

<p